

日本光学会平成 16 年度第 2 回常任幹事会議事録

日 時： 2004 年 11 月 12 日（金） 13：30～16：45

場 所： 機械振興会館 61 号室

出席者： 黒田幹事長，他 14 名

議 事：

1. 前回議事録に関する質問事項

- ・議事録は承認された。

2. 報告事項

2-1. 編集委員会関連報告

(1) 「光学」編集報告

- ・光学出版費用の一覧が示された。編集業務委託先を変更したが、大幅な遅れなく発行されているとの報告がなされた。
- ・バックナンバーの在庫は、各号 3 部を残し裁断・廃棄処分した。

(2) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・掲載論文および投稿論文状況が示された。
- ・OR アーカイブはすでに完成しているので、日本光学会会員宛てにできる限り早く接続方法をお知らせすることとする。

(3) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・12 巻以降の投稿料変更が報告された。
- ・印刷会社から出版費用の見積りを取り、価格交渉中である。印刷会社を変更するか否かに関しては、引き続き検討する。
- ・Springer Verlag との MOA は改訂された。
- ・EBSCO サイトに OR が無断掲載されていたが、質の高いデータを掲載する方針に改める。MOA が改訂されたことから Springer Verlag Germany を通じて、交渉を行うこととする。
- ・J-Stage への OR 掲載は、いくつかの問題点はあるが、前向きに進めることとする。

2-2. 講演会関連報告

(1) サマーセミナー収支報告

- ・ほぼ予定通りの収支であったとの報告がなされた。

(2) 名古屋講演会進捗報告

- ・12 月開催予定であったが 2 月 25 日へ変更するとの報告がなされた。

(3) 冬期講習会進捗報告

- ・進捗は順調である。メーリングリストにて光学会会員へ開催案内を配信した際、文字化けの不具合が生じてしま

った。

(4) OJ2005 進捗報告

- ・開催日および会場は、2005 年 11 月 24～25 日、一橋大学学術総合センターで決定した。
- ・委員会名は実務に合致した名称に変更すべきとの意見が出された。

(5) カラーフォーラム 2004 進捗報告

- ・進捗は順調である。あとは開催を待つのみである。

(6) 北海道支部学術講演会結果報告

- ・今回初めての北海道支部講演会であったが、非常に好評であった。来年度も開催する予定である。

(7) 日本光学会関西講演会進捗報告

- ・進捗は順調である。あとは開催を待つのみである。

(8) 光学五学会関西支部連合講演会進捗

- ・一部未定であった講演題目が決定した。あとは開催を待つのみである。

(9) OJ2004 結果報告

- ・講演件数 309 件、参加者 639 名と盛況であった。

2-3. その他報告事項

(1) 協賛依頼について

- ・全件承認された。

(2) OIE'05 共催について

- ・幹事会としては承認した。ただし、国際協力担当幹事の意見を聞くこととする。

(3) 会員動静

- ・例年退会者の目立つ季節であり、若干減少した。

(4) 光学論文賞進捗報告

- ・選考を締め切り、16 件の推薦状が集まった。近々第 1 回選考委員会を開催予定である。

(5) 日本光学会 2005 年予算報告

- ・前回幹事会で大筋は承認されていたが、幹事長、会計幹事に一任されていた件についての報告がなされた。

3. 審議事項

3-1. 「OPTICAL REVIEW」出版委員会のあり方

- ・出版委員長より、現在の出版委員会は実態に即していないとの報告がなされ、活動内容の改善案が示された。改善案は承認された。とくに事務局は正式に IPAP に依頼する方向で進めることとした。

3-2. 近接場光学研究グループ国際会議準備金の件

- ・助成金は承認された。ただし、来年度以降の助成金承認規定に関しては、応募手続き・承認基準など検討するこ

ととした。

3-3. 「光学」電子アーカイブ化の件

- ・電子アーカイブ化で発生する支出に関しては、承認された。会員限定公開にするかなどを含めた電子公開に関する件は、今後の課題事項とし、当面はアーカイブ化に専念するものとする。

3-4. OJ2004 予稿転載承諾について

- ・OJ2004 予稿集の一部内容の光設計研究グループ機関紙“Optics Design”への転載は、承認された。

3-5. 「光学」への人事公募の記事掲載について

- ・人事公募の記事掲載は、応用物理学会規定に準じ公的機関に限るとし、今回の民間企業の人事公募は、広告欄に掲載する方向で進めることとした。なお、求人関連記事の「光学」掲載の方針は、今後の検討事項とする。

3-6. 収支計算

- ・平成16年1月1日から10月31日までの収支計算書が提出された。

第174回幹事会

2005年1月14日(金)に機械振興会館地下3階研修1号室において開催されました。「光学」編集報告、「OR」編集・出版報告、光学シンポジウム進捗報告、OPTICS JAPAN 2004 結果報告、OPTICS JAPAN 2005 進捗報告、カラーフォーラム JAPAN 2004 結果報告、第38回光学五学会関西支部連合講演会報告、平成16年度関西講演会結果報告、平成16年度北陸信越講演会結果報告、名古屋講演会進捗報告、冬期講習会進捗報告等がなされました。また、幹事選挙結果報告、光学論文賞結果報告、協賛依頼、会員動静、産学官連携推進事業進捗報告、「光学」と日本光学会ホームページへの記事の掲載方法、OSJとSPIEの協定書(2005~2007)について等の報告がなされました。さらに、次期幹事役職の決定、平成17年度活動計画、新潟県中越地震で被災された方への会費免除について、光と情報を結びつける教科書構想、OPTICS JAPAN ベストプレゼンテーション賞、国際協力支援金規定等について審議がなされました。なお、詳しい幹事会議事録は第34巻第5号に掲載予定です。

第219回「光学」編集委員会

2005年1月12日(水)に、機械振興会館6F-61号室において開催されました。第34巻第10、11号と第35巻第4号企画、第34巻第12号と第35巻第1~3号の構想案および第35巻第4、5号担当について審議が行われました。また、第33巻第12号と第34巻第1号の発刊後の反省があ

り、論文投稿・審査状況、第34巻第2~9号の進捗状況についての報告、会計および幹事会の報告がなされました。近年の論文投稿数の推移についても報告がなされました。

平成16年度日本光学会総会

平成16年度総会を下記のとおり行いますので、会員の皆様はご出席くださるようお願いいたします。

日 時：2005年3月30日(水) 13:00~13:45

場 所：第52回応用物理学関係連合講演会会場
埼玉大学総合研究棟経済学部A棟5F504号室
(さいたま市桜区下大久保255)

平成16年度光学論文賞

平成16年度(第46回)光学論文賞は、小西 毅氏(大阪大学大学院工学研究科物質・生命工学専攻)ならびに斎木敏治氏(慶応義塾大学理工学部電子工学科)が受賞されることとなりました。受賞対象論文は次のとおりです。

小西 毅氏：

T. Konishi, Y. Oshita, W. Yu, H. Furukawa, K. Itoh and Y. Ichioka: "Application of ultrafast time-to-two-dimensional-space-to-time conversion (I): Time-varying spectral modulation for arbitrary ultrafast signal generation," IEEE Photonics Technol. Lett., **16**, No. 2 (2004) 620-622.

斎木敏治氏：

T. Saiki, K. Matsuda, S. Nomura, M. Mihara, Y. Aoyagi, S. Nair and T. Takagahara: "Nano-optical probing of exciton wave-functions confined in a GaAs quantum dot," J. Electron. Microsc., **53**, No. 2 (2004) 193-201.

なお、授賞式および記念講演は下記のとおり行われます。

日 時：2005年3月30日(水)

日本光学会総会・論文賞授賞式 13:00~13:45

記念講演 13:45~15:05

場 所：第52回応用物理学関係連合講演会会場
埼玉大学総合研究棟経済学部A棟5F504号室
(さいたま市桜区下大久保255)

第30回光学シンポジウム

期 日：2005年6月16日(木)、17日(金)

場 所：早稲田大学国際会議場(井深大記念ホール)

主 催：日本光学会

参加費：早期申込の場合は日本光学会会員 2,000円、応物・協賛学協会会員・賛助会員 4,000円、非会員(一

般) 6,000 円, 非会員 (学生) 1,000 円. 早期申込は 6/3 (金) までの申込に限ります. 通常申込の場合は日本光学会会員 3,000 円, 応物・協賛学協会会員・賛助会員 5,000 円, 非会員 (一般) 7,000 円, 非会員 (学生) 1,000 円.

申込方法: 第 34 巻第 4 号に挟み込み予定の郵便振替用紙をご利用いただくか, 当日現金にてお支払いください.

問合せ先: (株)リコー画像エンジン開発本部 EP 開発センター OE 開発室 増田浩二

〒 143-8555 東京都大田区中馬込 1-3-6

電話 03-5742-8858 Fax 03-3777-8178

E-mail: optsympo30@aurora.ocn.ne.jp

詳細につきましては, 日本光学会ホームページ (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/sympo.html>) のシンポジウム案内をご覧ください.

光設計研究グループ第 8 回光設計賞募集

光設計分野における技術交流・研究活性化を目的として, 昨年同様に「光設計賞」を実施いたします. 光に関わる各種デバイスやシステムの研究・開発に携わる, 日本光学会の皆様への積極的な応募をお待ちしています. 募集要項の詳細および応募用紙につきましては, 下記に記載のホームページ, あるいは問い合わせ先までご請求ください.

技術領域: 「光設計」に関連する研究, 技術, 発明など全般
応募資格: 筆頭著者が日本光学会会員であること. 応募と同時に入会可能. なお, 受賞者 (筆頭著者) は光設計研究グループへ入会していただきます (受賞入会の場合, 入会年度の会費免除).

応募の制約: 2002 年 11 月以降に公開されたもの, あるいは未公開のもの.

募集期間: 2004 年 11 月 1 日~2005 年 5 月 21 日 (必着)

表彰時期: 2005 年秋

賞金: 光設計大賞 (1 件) 7 万円, 光設計優秀賞 (若干数) 3 万円

応募の宛先・問合せ先: 松下電器産業株式会社 PAVC 社 AVC デバイス開発センターデバイス第一開発グループ 山形道弘

〒 571-8501 大阪府門真市門真 1006

電話 06-6900-9656 Fax 06-6900-9658

E-mail: odp8@opticsdesign.gr.jp (問合せ用);

odp8_reg@opticsdesign.gr.jp (応募用)

<http://www.opticsdesign.gr.jp/prize/odp.html>

2005 光応用技術研修会

おもに新入社員および職業経験年数 1~3 年の若手の方々を対象としています. 7 日間の講義の約 1 か月後, 要素技術のテストを行います. 本テストは, 受講後教本による復習の効果を上げることを目的とし, 教本を見ながら解答できます. 要素技術全 16 科目の受験者には, 修了証書をお渡しいたします.

講義日: 2005 年 5 月 31 日 (火)~6 月 3 日 (金), 6 月 6 日 (月)~8 日 (水) の計 7 日間

テスト: 2005 年 7 月 7 日 (木), 8 日 (金) の計 2 日間

時間: 9:00~17:00

科目配分: 教養科目 4.5 時間, 基礎科目 18.5 時間, 応用科目 19.0 時間, 周辺科目 6.0 時間

場所: 三田 NN ホール (東京都港区芝 4-1-23)

主催: (社) 日本オプトメカトロニクス協会

協賛: 日本光学会ほか 9 団体

参加費: 1 名につき (テキスト代・消費税を含む)

[テストを受ける場合] 一般 163,170 円, 正会員 112,140 円, 賛助会員 126,420 円

[テストを受けない場合] 一般 141,750 円, 正会員 98,910 円, 賛助会員 112,140 円

定員: 150 名

申込み期限: 2005 年 5 月 24 日 (火)

問合せ先: (社) 日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp

<http://www.joem.or.jp>

新潟県中越地震で被災された方への会費免除について

2004 年 10 月の新潟県中越地震の災害に遭われた日本光学会会員の方々に心からお見舞い申し上げます. 日本光学会では第 174 回幹事会 (2005 年 1 月 14 日開催) において, 応用物理学会に準じ, 被害を受けられた会員の方々に対する会費免除措置を決定しました.

免除の申請をなさる方は, 新潟県中越地震に被災されたことを証明する書類 (地方自治体, 所属機関, 応用物理学会北陸・信越支部, 日本光学会信越担当幹事の長岡技術科学大学 藤原助教等が発行する被災証明書の写し, もしくは学生であれば指導教員が発行する被災証明書) を添えて, 日本光学会事務局 (osj@vesta.ocn.ne.jp) までお申し出ください.

2005 年もしくは 2006 年いずれか 1 年分の会費を免除させていただきます.

新入会員

個人

会員番号	氏名	所属
B → A 6103512	吉成 次郎	TDK(株)
A 6103501	山本雄一郎	(株)東芝
6103503	榎田 勝美	三洋電機(株)
6103506	夏目 豊	日本発条(株)
6103507	林 真市	オリンパス(株)
6103508	小平 有紀	アルパイン(株)
6103510	高橋 遵	日亜化学工業(株)
6103511	鬼頭 勤	日本電信電話(株)
6103514	渡邊 裕	理化学研究所
B 0024199	笠置 昌克	光伸光学工業(株)
0032503	林 昭男	日本油脂(株)
0037609	渡辺 俊夫	日本電信電話(株)
0039401	長尾 忠昭	物質・材料研究機構
0049111	森川 泰宏	(株)アルバック

0050114	森尾 和正	片岡製作所(株)
0050310	Lee, Seung-Mi	Kosung Hi-Tech
0053495	梅津枝里子	マイクロトモグラフィ ー(株)
0056048	笹川 清隆	情報通信研究機構
0065369	齊藤 頼一	岩手大学
0065370	中田 大介	岩手大学
0065412	内田 勝秀	エスティー・ラボ(有)
0065439	北川 鉄也	ウシオ電機(株)
0065496	藪本 浩利	旭硝子(株)
0065554	掛下 照久	(財)国際超電導産業技 術研究センター

特別会員

会員番号	団体名
7100335	帝京大学理工学部図書館

日本光学会 *news* の掲載申込み先：

〒243-0198 厚木市森の里若宮 3-1 NTT フォトニクス研究所 複合光デバイス研究部

神原浩久 電話 046-240-3238 Fax 046-240-4526 E-mail: kanbara@aecl.ntt.co.jp

なお、掲載申込みは原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。

日本光学会平成16年度幹事(*常任幹事)

幹事長:	黒田 和男* (東大)	
副幹事長:	春名 正光* (大阪大)	小館香椎子* (日本女子大)
前幹事長:	山本 公明 (オリンパス)	岩田 耕一 (大阪府大)
庶務幹事:	大澤日佐雄* (ニコン)	井出 昌史* (シチズン時計)
	平尾 明子* (東芝)	江口 勝* (ペンタックス)
	長濱 博幸* (トプコン)	大友 晋哉* (古河電工)
	神原 浩久* (NTT)	植松 晴子* (東京学芸大)
『光学』編集幹事:	三尾 典克* (東大)	門野 博史 (埼玉大)
	裏 升吾 (京都工繊大)	
『OR』編集・出版幹事:	植田 憲一* (電通大)	一岡 芳樹 (奈良高専)
	高橋 信明 (防衛大)	
国際協力幹事:	富田 康生 (電通大)	大津 元一 (東工大)
	立野 公男 (日立)	
将来問題担当幹事:	岩井 俊昭 (北大)	山崎 章市 (キャノン)
	辻岡 強 (大阪教育大)	
企画・事業担当幹事:	春名 正光 (大阪大)	小館香椎子 (日本女子大)
	仲間 健一 (日本板硝子)	渡部 文男 (富士写真光機)
	増田 浩二 (リコー)	山下 敦司 (コニカミノルタ)
	鈴木 貞一 (富士ゼロックス)	吉田 慎也 (シャープ)
	宮崎 大介 (大阪市大)	阿山みよし (宇都宮大)
	有本 英伸 (産総研)	佐藤 彰 (コニカミノルタ)
	岡田 英史 (慶応大)	三浦 則明 (北見工大)
	宮城 光信 (東北大)	安達 正明 (金沢大)
	藤原 巧 (長岡技大)	庄司 一郎 (分子研)
	野村 孝徳 (和歌山大)	早崎 芳夫 (徳島大)
	入江 正浩 (九州大)	
